

タウンミーティングでの主な意見について

<第1回 (R1.10.6 新川会場) >

○働き方改革を進めることは、企業にとっても労働生産性が向上するほか、優秀な人材の確保や離職防止にもつながる。男性の育児休業の取得も含め、男性の家事・育児参加の促進が重要。

○地域おこし協力隊員が、3年の任期を終えた後に起業をする場合の資金調達について支援をいただきたい。また行政の担当者が変わっても制度の効果的な運用ができるよう、市町村担当者を対象とした研修を充実させてほしい。

○水産エコラベルの認証取得に向けて県のバックアップをお願いしたい。

○北陸新幹線の敦賀延伸に向けて、自然や食等の様々な魅力を活かした取組みをお願いしたい。

<第2回 (R1.11.17 砺波会場) >

○若いうちからのライフプラン教育が重要。男性女性双方の経験値や自己理解を深めるなどレベルアップを図ったうえでの、出会いの場の提供が重要。

○「富富富」の作付け促進、古くからの固定客がいる関西・中京にも販売推進が課題であるほか、水管理や草刈りに労力を要し、イノシシを中心とした鳥獣害も深刻となっている一方、今後ますます農地集積が進むと見込まれるなかで、稲作を主体とする大規模経営体の経営安定化策の実施をお願いしたい。

○東海北陸自動車道の暫定2車線区間の全線4車線化と、城端SAスマートICについて、安全・安心な通行の確保のほか観光による交流人口の拡大や沿線の産業活性化のため、是非、早期に工事着手し完成・供用をお願いしたい。

<第3回 (R1.12.7 富山会場) >

○出産を機に離職した女性であっても、スキルを活かした再就職支援やスキルアップなど、女性活躍の後押しが必要。

○保護者の就労の有無や子どもの年齢などに関わらず、すべての子どもが、放課後を安全で安心して暮らせるよう、様々な居場所が必要。

○付加価値の高い医薬品の開発、海外進出、そして専門人材の育成及び確保など、富山県の医薬品産業の更なる発展に向けた取組みをお願いしたい。

○若者、高齢者、障害者、外国人など、多様な人材の活躍、人手不足解消に向けた取組みをお願いしたい。

○路面電車の南北接続、富山駅周辺でのホテル建設の増加等もふまえ、富山駅周辺の賑わいづくりに向けた取組みをお願いしたい。

<第4回 (R1.12.22 高岡会場) >

○大学への進学等により、若者が県外に流出している。県内にはものづくりの技術や誇れる地域資源があるにも関わらず、若者に知られていないのではないか。若者が就きたいと思う職種と県内企業が求める人材がうまくマッチングできていないことも考えられる。

○北陸新幹線の敦賀開業、大阪延伸を見据えて、関西圏からの一層の誘客促進に向けた取組みをお願いしたい。

○「外国人材活躍・多文化共生推進プラン」に基づく取組み（特に、日本語教育の推進、インターナショナルスクール運営への支援等）をお願いしたい。

○eスポーツの推進や、5G等の活用に向けた取組みをお願いしたい。